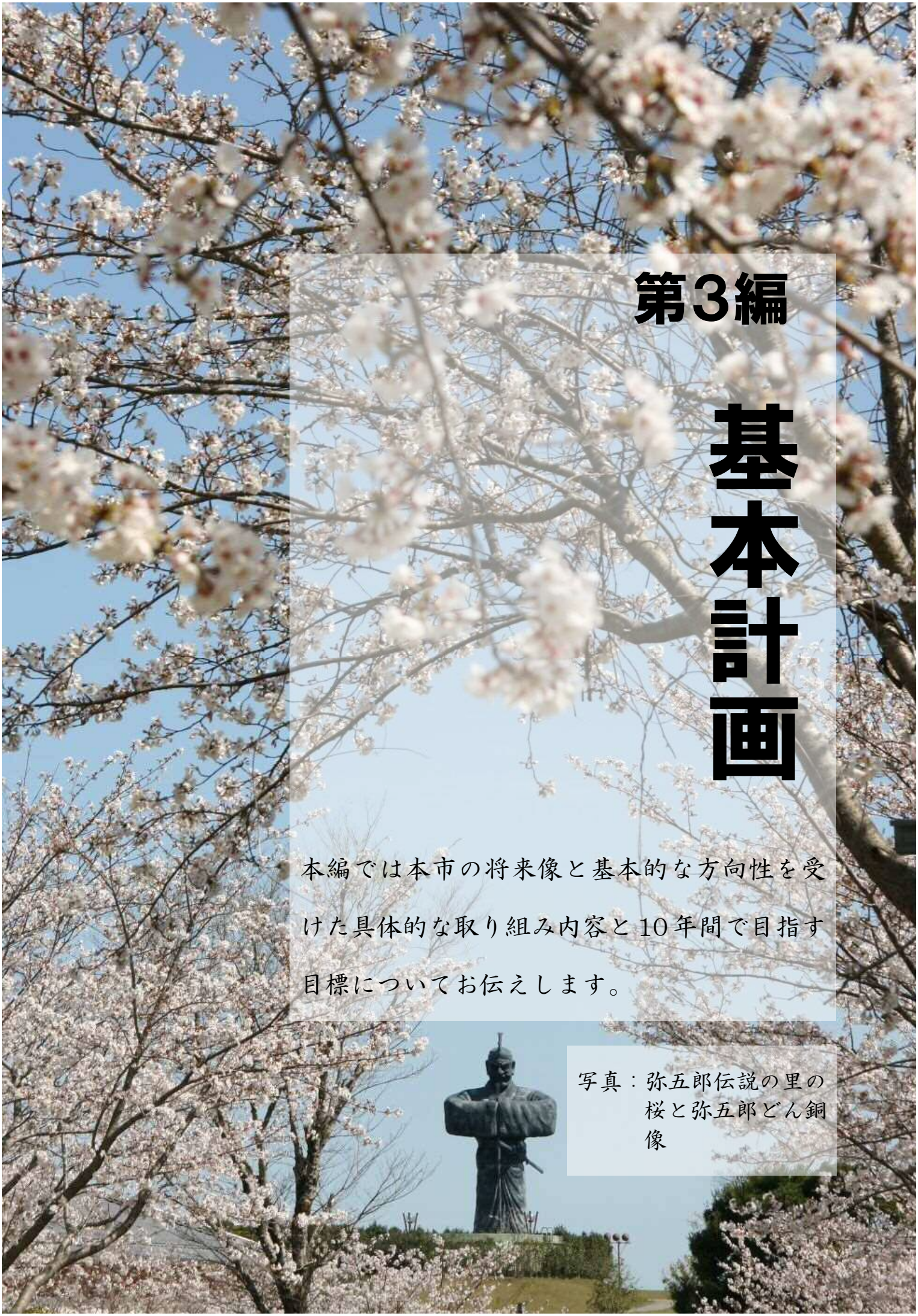
第3編

基本計画

本編では本市の将来像と基本的な方向性を受けた具体的な取り組み内容と10年間で目指す目標についてお伝えします。



写真：弥五郎伝説の里の桜と弥五郎どん銅像

末吉

伝統息づく「ふるさと」

基本計画番号 1

市民全員が一体となって課題を解決するまち

1－1	市民の意見を反映した議会	57 頁
1－2	時代の変化に対応したスピード感のある行政運営	59 頁
1－3	安心で快適な公共施設	61 頁
1－4	市民にとってわかりやすい情報の提供	63 頁
1－5	攻めの政策による市の魅力発掘	65 頁
1－6	公平で適正な賦課及び徴税活動	67 頁
1－7	行政の基盤となる戸籍の適正かつ円滑な管理	68 頁
1－8	公平公正な選挙の執行と意識啓発	69 頁
1－9	まちのいまを調べ伝える取り組み	71 頁
1－10	税金の使われ方の監督・指導	72 頁
1－11	市民間負担の公平化，計画的な市債償還	73 頁

1-1 市民の意見を反映した議会

1．市民全員が一体となって課題を解決するまち

10 年後の曽於市のすがた

市民の意見を反映した開かれた議会のまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
議会の積極的な情報発信のために，定例会の映像配信（ライブ中継・録画放映）及び「議会だより」を年4回発刊しています。	**情報の発信と共有** 多様な手法で，議会活動情報を発信し，市民との情報共有に努めます。
議会における討議に市民の意見を反映させるため，旧町単位で議会報告会を開催。今後，より多くの市民が参加できる体制づくりが課題となっています。	**市民参加の推進** 多くの市民の意見を反映させるため，議会報告会等に参加しやすい体制づくりを構築します。
議会が担うべき役割を果たすための基本的事項を定めた議会基本条例を制定しています。政策立案及び政策提言能力の向上のため，研修の実施や調査研究に努める必要があります。	**議会討議の活性化** 市政運営を監視すると共に，議員相互の討議を尊重，参考人制度等を活用して議会討議に反映させます。

関連する重点施策（総合戦略）

「地域の課題解決力『そお』生」プロジェクト

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・市民の皆様の暮らしにも大きく関わる本市議会の様子を一度傍聴してみましょう。
・貴重な議員との意見交換の場である，議会報告会に参加してみましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

議会費−議会費

旧総合振興計画

5−2−3.行政情報の公開

1-2 1．市民全員が一体となって課題を解決するまち
時代の変化に対応したスピード感のある行政運営

10 年後の曽於市のすがた

より一層行政サービスが向上した効率性・柔軟性のある自治体経営を行うことにより市民から信頼されています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
合併直後の行政改革大綱に基づき，定員適正化や組織再編を行ってきましたが，平成27年度中に新たな大綱策定や諸計画の見直しが必要になっています。	**合理的な組織づくり** 財政計画等の諸計画も比較しながら，第2次行政改革大綱を制定し，行政評価等も検討課題として取り組みます。
親しみやすく迅速な案内ができるよう総合案内所を設置しています。戸籍・住基管理システムによる証明の発行に取り組んできましたが，今後は情報セキュリティーの確保による個人情報保護が課題となっています。	**安全・丁寧・迅速な窓口業務** 住民記録の証明等の多様化への対応や個人情報流出に注意した業務と気持ちのいい丁寧な対応に取り組みます。
自治会振興補助金等により自治会活性化の施策を実施してきましたが，自治会未加入者の増や加入者の高齢化により，地域行事等の自治運営が困難な状況が課題となっています。	**自治会活動の活性化** 自治会加入を推進すると共に，加入しやすい自治組織の在り方を検討し，地域担当職員等の支援体制を構築します。
厳しい財政状況の中で健全財政を維持するため，歳出の抑制と自主財源の確保を行ってきましたが，今後の地方交付税減額により，さらなる財政基盤の強化が必要となっています。	**さらなる財政基盤の強化** 今後財政状況が厳しくなる中，未利用財の処分を行うなど，さらなる自主財源の確保を図ります。

これまでの成果と課題

本市のお金に関する適正な出納事務を行うほか，市役所全般に係る共通物品の調達･払出を行っていますが，今後歳入が減少する中でコストを削減する取り組みが必要です。

曽於市を良くするための取り組み

一括調達によるコスト削減

用度品の一括調達によってコスト削減に取り組みます。

関連する個別計画	関連する重点施策（総合戦略）
財政計画	「生活環境『そお』生」プロジェクト
過疎地域自立促進計画	「地域の課題解決力『そお』生」プロジェクト

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-総務管理費-一般管理費
-諸費

旧総合振興計画

5-3-1. 新たな行政体制の構築
5-3-2. 新たな計画等の策定
5-3-3. 行政サービスの向上

1-3 1．市民全員が一体となって課題を解決するまち 安心で快適な公共施設

10 年後の曽於市のすがた

計画的かつ適切な本市財産の管理により，市民が安全かつ快適に公共施設を利用できています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
公有財産の処分，適切な管理を行うと共に，財産台帳の整備を図ってきましたが，今後は，未利用財産の処分や新たな行政ニーズに合わせた有効利用等が課題となっています。	**財産の有効活用** 未利用財産の今後の利用等について検討を行い，整理し，積極的に財産の有効活用を図ります。
庁舎の保全･秩序の維持や機能整備･充実を図ることで，市民サービスの向上と，公務の円滑な遂行をするための場を維持しています。今後は，庁舎等の老朽化に伴う修繕等が課題となっています。	**計画的な施設の維持管理** 財政計画や公共施設等総合管理計画を基に，適切な維持管理･修繕を図ります。
市民サービスの足となる市所有車輌の適切な管理を図りながら，老朽化した車輌の更新を行っています。	**適切な車輌の管理･更新** 定期点検や清掃に努め，安全運転を励行します。低燃費車輌等の導入を含め，計画的な更新を図ります。

関連する個別計画	関連する重点施策（総合戦略）
公共施設等総合管理計画	「生活環境『そお』生」プロジェクト
財政計画	「教育･環境施設『そお』生」プロジェクト

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・本市公共施設の利活用案をご提案ください。
・公共施設内の危険個所には近づかないほか，施設の破損箇所等を見つけた場合は市にご連絡ください。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・本市公共施設の利活用案をご提案ください。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-総務管理費-財産管理費

旧総合振興計画

5-4-3. 公有財産の保全･管理

1-4 1．市民全員が一体となって課題を解決するまち
市民にとってわかりやすい情報の提供

10 年後の曽於市のすがた

曽於市の今をスピーディーに伝え，市民みんなが情報を共有できるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
市民に一番身近な広報として「市報そお」を毎月発刊し，市の施策・制度・案内等の広報を行っています。多くの市民が楽しみながら購読できる紙面づくりが今後の課題です。	**毎月楽しめる市報そお** 季節感あふれる写真や市の施策・制度・案内について，わかりやすく楽しめる紙面の構成に取り組みます。
日曜日を除いて毎日放送される市営放送は，市からのお知らせや企業からの広告に活用されています。ただし，加入世帯のみの利用や台風等災害時の不通などが課題となっています。	**市民みんなが聴ける市営放送** 新たな市営放送体制を構築し，多くの市民が聴ける環境づくりに努めます。
見やすく，操作しやすいウェブサイト構築のため，平成26年度にリニューアルし，市内外より好評を得ています。	**ICTを活用した最新情報提供** ウェブサイトやSNS等を常に更新・発信することで，曽於市の最新の情報を，一人でも多くの方に発信していきます。
イベント等で曽於市のPR活動を行ってきましたが，全国又は県下においても「曽於市」の認知度が低い現状にあることが課題となっています。	**PR活動による地域振興** 曽於市の魅力を全国に広くアピールし，認知度やイメージの向上を図ることでさらなる物産販売や観光促進につなげます。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
地上デジタルテレビ放送の難視聴地域の解消を図るため，テレビ難視聴地域の解消のための施策を行っています。今後は設置した受信機等の修繕や更新への対応が課題となっています。	**誰もが視聴できる環境整備** 難視聴地域の解消はほぼ終了し，今後は市民が継続的に視聴できるよう，共同受信施設の維持管理等を支援します。

関連する重点施策（総合戦略）

- 「にぎわい『そお』生」プロジェクト
- 「生活環境『そお』生」プロジェクト

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・市報そお，市営放送，本市ウェブサイトやSNSでは，皆様が楽しくなると共に，暮らしの役に立つ情報を発信しています。是非各媒体をご確認ください。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・地域やNPO・NGOの活動を知ってもらいたい，活動の幅を広げる際は，本市の各媒体にご連絡ください。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費−総務管理費−広報広聴費

旧総合振興計画

5−2.情報の提供

1-5 1．市民全員が一体となって課題を解決するまち 攻めの政策による市の魅力発掘

10 年後の曽於市のすがた

計画的な政策実行により，市民が郷土に愛着と誇りをもち，本市で生きいきと暮らすことが出来ています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
住宅取得祝金や解体･リフォーム補助金等交付による市内定住増と住環境の整備を実施しています。幅広い年齢層の移住･交流に向け，多様な推進メニューと情報発信が必要となっています。	**移住･定住･交流体制の整備** 移住･定住･交流に向けた体験コースの充実や情報発信･支援の取り組み強化により，市内定住増に努めます。
本市の持つ農林業や商工業などの産業文化や，芸術文化等地域に根ざした文化を内外に向け広くアピールする活動を実施しています。市民総参加による文化･芸術振興対策が今後の課題となっています。	**にぎわいあるまちづくり** 市民や文化団体等が自ら活動する，質の高い文化･芸術活動の振興を推進します。
思いやりタクシー･バスと民間バス運行補助，JR線維持･改善の要望活動を行っています。継続的な運行や交通網の維持のためにはコスト削減のため利用者増に向けた取り組みが必要となっています。	**利用しやすい交通体系の整備** 高齢化率上昇とそれに伴う交通弱者の増を見据えた，きめ細やかで便利な地域公共交通網の形成に努めます。
男女共同参画プランと，これに基づく推進体制を構築し，事業の実施･調査･評価を行っています。しかし，10年間で法律等が変わりプランの見直しが必要なほか，普及啓発活動が課題となっています。	**男女共同参画社会の形成** 男女共同参画について市民に正しい知識を習得できる機会を増やし，真の男女共同参画社会を目指します。

これまでの成果と課題

共生協働のまちづくりを目指し，市民提案型地域づくり事業支援補助金を創設しています。補助事業の成果はありますが，市民全体への波及効果があまり見られない点が課題となっています。

曽於市を良くするための取り組み

自主運営による地域活動の拡充

共生協働への理解を深め，自主運営できる地域活動をさらに拡充します。

関連する個別計画	関連する重点施策
新市まちづくり計画	「にぎわい『そお』生」プロジェクト
過疎地域自立促進計画	「家族の笑顔『そお』生」プロジェクト
辺地総合整備計画	「生活環境『そお』生」プロジェクト
男女共同参画プラン	

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・積極的に，本市の公共交通機関を利用しましょう。
・本市の文化・芸術活動を一体となって応援しましょう。
・興味がある分野について地域活動を探し，参加しましょう。
・男女共同参画講演会に参加しましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・本市の課題解決について，自由な発想で行動・取り組みについて情報発信してみましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費−総務管理費−企画費

旧総合振興計画

2−4.人権の尊重
1−6−3.定住の促進
4−3−1.観光施設の整備及びネットワークの形成

1-6 1．市民全員が一体となって課題を解決するまち
公平で適正な賦課及び徴税活動

10 年後の曽於市のすがた

公平で適正な課税のもとに，納税者が課税の実態について的確に理解し安心・納得して納税できる税制環境になっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
市税の賦課については，課税客体の正確な把握に努め，適正な課税を行っていますが，課税修正も発生しています。	**市税の適正課税** 各税目で，課税データの収集を行い，課税客体を把握することで，信頼でき公平･適正な課税に努めます。
未納者への通知や折衝，相談等により納付を促すとともに，強制執行等による公平な徴収の実現に努めていますが，滞納額が大きく，完納に至らないケースも多い点が課題となっています。	**納期内納付及び早期完納** 未納者に対する早期着手を徹底し，十分な聞き取りや調査を行うことで，早期完納の実現に努めます。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

･市税の早期納付にご協力ください。また，納付の際に問題がある場合は，速やかにご相談ください。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-徴税費

旧総合振興計画

5-4-2.財政基盤の強化

1-7 行政の基盤となる戸籍の適正かつ円滑な管理

1．市民全員が一体となって課題を解決するまち

10 年後の曽於市のすがた

正確な戸籍事務管理で，行政サービスが迅速に実施され，市民に開かれた「窓」として丁寧で笑顔溢れる対応をしています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
本庁･支所共通の戸籍システムの導入により戸籍記載と発行業務の迅速･正確化を実現しています。また，大きな災害等から滅失する恐れのある貴重な人身記録を保管管理する制度を構築しています。	**戸籍業務の迅速化･正確化** 市民のニーズに対応するため，業務を迅速かつ正確に対応します。
戸籍システムの導入により業務が迅速･正確になったものの，市民と接するのは職員であり，ヒューマンエラーによる事故の防止･記録証明の発行に係るセキュリティーの強化が課題となっています。	**戸籍システム操作･業務への習熟** 担当者向け研修を実施し，システム操作･業務への習熟度を高めヒューマンエラーの危険性を抑えます。
様々な年齢層やニーズを持った市民が本市の窓口を訪れており，迅速で丁寧な案内を行っています。	**丁寧な窓口案内の実施** 職員全員が，担当外業務の全体像を把握すると共に，接客研修等で案内技術を磨き，丁寧な窓口案内を行います。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-戸籍住民基本台帳費

旧総合振興計画

5-3-3. 行政サービスの向上

1-8 公平公正な選挙の執行と意識啓発

1．市民全員が一体となって課題を解決するまち

10 年後の曽於市のすがた

公職選挙法に基づいた適正な選挙執行と，有権者が投票しやすい環境づくりによって投票率が向上しています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
公職選挙法による適正な選挙事務の執行を行っていますが，今後は，投開票事務のさらなる迅速化･省力化が課題となっています。	**適正かつ迅速な選挙執行** 正確な投開票事務を行うための事務従事者の育成や記号式投票の導入等による事務短縮を図ります。
選挙啓発活動や意識の向上を行っていますが，若い世代に対する啓発活動による意識の向上や投票率向上に向けての環境整備が課題となっています。	**有権者の政治参加** 若年層や投票所再編の影響を受ける地域等の投票率向上に向けての環境整備を図ります。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

･投票は大切な権利であり，意見を伝える貴重な機会です。
選挙に参加し，あなたの一票を投票しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-選挙費

旧総合振興計画

曽於市
×
自然と遊ぶ

美しい山林，そこから湧き出す美しい水。曽於市では自然と触れ合えるスポットが数多く存在する。

①花房峡憩いの森
②大川原峡キャンプ場

1-9 まちのいまを調べ伝える取り組み

1．市民全員が一体となって課題を解決するまち

10 年後の曽於市のすがた

時代に対応した統計調査を実施し，まちの現状と課題を知り，本市の施策に反映させるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
本市の自然･人口･産業･文化などの分野にわたる統計数値を総合的に収録した統計書を毎年発刊しています。これらのデータを活用し，曽於市の現状を更に専門的に分析することが課題となっています。	**統計調査データの分析と活用** 各種統計調査データの活用について知識を習得し，現状と課題を把握し市政の発展に役立てます。
国や県と連携し，社会経済情勢を把握する国勢の基本に関する統計調査を適切に実施しています。今後は，調査対象者の負担への考慮や秘密の保護への対応が課題となっています。	**適切な統計調査の実施** 調査対象者の負担軽減や秘密保護に努めると共に，調査員への事前研修等を行い，統計調査を適切に実施します。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

･各種調査に対して，積極的に協力しましょう。
･各種統計調査の調査員が不足しています。ホームページ，広報誌等で調査員募集の際は，積極的に応募しましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

･各種調査に対して，積極的に協力しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-統計調査費

旧総合振興計画

1-10 １．市民全員が一体となって課題を解決するまち
税金の使われ方の監督・指導

10 年後の曽於市のすがた

適正な監査を実施すると共に，監査によって予算の使われ方が市民によく見えるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
合理的で効率的な行政を確保するため，本市の監査（本市の公金が，法律に従い適正に使用されているかの確認･公表）を実施しています。	**分かりやすい監査結果の公開** 市民に市政と自らが納める税金の理解を深めてもらうため，適切かつ分かりやすい監査結果の公開に取り組みます。
行政の役割が大きくなり続け，本市の公金の使われ方も多岐にわたっており，監査が必要な場面とその作業量は年々増え続けており，限られた人員での監査が課題となっています。	**監査知識の向上** 監査委員及び事務局職員に研修会を実施することで，業務知識の向上に努めます。

職員向け情報

歳出予算科目

総務費-監査委員費

旧総合振興計画

5-4-1.健全財政の推進

1-11

1．市民全員が一体となって課題を解決するまち

市民間負担の公平化，計画的な市債償還

10 年後の曽於市のすがた

これまで納税してきた世代と今後納税する世代の負担のバランスをとるため，計画的な市債の起債・償還を行っています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
厳しい財政状況が続く中，本市の健全な財政を維持するため，コスト削減等に取り組むとともに，市民に対して財政状況等の公表を行ってきましたが，分かりやすさの面が課題となっています。	**分かりやすい財政状況の公表** 財政状況がさらに厳しくなる中，市民に分かりやすい財政状況を公表し，さらなるコスト削減への理解を求めます。
財政の健全化に取り組む中，市債の削減を計画的に行い，その取り組みの様子については，市民に対し(財政課健全化法に基づく)財政指標等の公表を行ってきました。	**公会計制度による書類の整備** 財務実態を正確に把握するため，「公会計制度」に基づいた貸借対照表等の公表に努めます。
予算の円滑な執行に欠かせない資金調達の方法として，年度内の資金不足に対して，他会計や基金からの繰替使用を実施しています。行政運営の資金の安定的な調達と管理が課題となっています。	**適正な資金の調達・管理・運用** 円滑な資金調達のため，各会計の資金不足の時期及び額を把握するため資金計画書を策定し，適切な資金運用に努めます。

関連する個別計画

- 財政計画

職員向け情報

歳出予算科目

公債費-公債費

旧総合振興計画

5-4-1. 健全財政の推進
5-4-2. 財政基盤の強化

曽於市
×
イベント

本市では年間を通じて様々なイベントが開催され，本市内外から多くの人が訪れる。特に夏場は屋外で行われるイベントが盛んで家族連れでにぎわいを見せる。

①ふるさと大隅祭り花火の様子
②カヌー大会の様子
③財部清流祭りつかみどり大会の様子
④末吉サマーフェスタ花火の様子

基本計画番号 2

市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

2－1	困った人に手を差し伸べる福祉行政	77 頁
2－2	障がい者との共生・喜び合い	79 頁
2－3	国民年金による社会全体の支え合い	81 頁
2－4	高齢者が健やかで楽しく暮らせる環境の整備	83 頁
2－5	子も親も安心して過ごせる環境の整備	85 頁
2－6	自立，安定，安心に向け共に歩む生活保護	87 頁
2－7	災害時の要援護者の迅速な救助	89 頁
2－8	国民健康保険特別会計	91 頁
2－9	後期高齢者医療特別会計	92 頁
2－10	介護保険特別会計	93 頁

2-1 2. 市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち
困った人に手を差し伸べる福祉行政

10 年後の曽於市のすがた

人々が手を携えて生活の拠点である地域に根ざし，支え合い，助け合い，誰もが安心して充実した生活を送れるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
市民からの相談に対して，状況に応じた支援の案内･提案を実施しています。時代の変化に対応した支援体制の強化が課題となっています。	**支援体制の強化** 相談に対する迅速かつ的確な対応や問題解決のため，全般的な知識の向上と共に，支援体制を整備します。
多様で複合的な課題を抱いている生活困窮者に対して，包括的かつ継続的な支援を行い，一日も早く自立の促進を図ることが課題となっています。	**関係機関との連携** 相談者からの相談が複雑化･深刻化する前に，外部を含めた関係機関と連携できる体制の整備を図ります。

関連する個別計画

- 障害者基本計画
- 障害福祉計画
- 地域福祉計画
- 老人保健福祉計画

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・生活に関する困りごとがある場合は，積極的にご相談ください。
・身近に，困っている方がいる場合は積極的に声かけを行うと共に，市への相談を促しましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・身近に，困っている方がいる場合は積極的に声かけを行うと共に，市への相談を促しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費−社会福祉費
−社会福祉総務費

旧総合振興計画

3−1.福祉体制の強化
3−2.福祉関連施設の整備

2-2 障がい者との共生・喜び合い

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

福祉サービスの充実によって，誰もが互いに支え合い，安心して暮らし，持てる力を発揮して元気に活動できるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
住み慣れた地域において，自らの意思による主体的な生活を営んでいくためにも，適切なサービスを継続的に受けられることが課題となっています。	**地域における支援の充実** サービス提供基盤について，地域の協力に基づいたさらなる充実を図るとともに，専門相談窓口の整備を促進します。
障がい者福祉の充実のためには，公的なサービスの拡充のみならず，地域の住民が共に協力し支えあう福祉の仕組みをつくることが課題となっています。	**自立と社会参加の促進** 地域の住民が近隣同士のふれあいの中で，障がい者を支え，皆で社会参加出来る地域づくりを推進します。
障がい者が自立して生活し，積極的に社会参加していくために，まち全体を障がい者にとって安全かつ快適に利用できるものにしていくことが課題となっています。	**暮らしやすい生活環境の整備** 公共施設等のバリアフリー化により，福祉的に配慮された環境づくりを推進します。

関連する個別計画

- 障害者基本計画
- 障害福祉計画
- 地域福祉計画

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・日頃から地域全体での活動・支え合いに積極的に参加し，コミュニケーションに努めましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・日頃から地域全体での活動・支え合いに積極的に参加し，コミュニケーションに努めましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費−社会福祉費
　　−身体障害者福祉費

旧総合振興計画

3−3−3−(4)障害者福祉対策

2-3 国民年金による社会全体の支え合い

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

高齢や障がいにより生活の安定が損なわれないよう支え合うまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
各種届出を受理する際，保険料免除等各種制度の説明を行っています。無年金者を減らすため，さらなる制度の周知徹底が課題となっています。	**周知による無年金者の防止** 制度の周知徹底を図り，無年金者の防止を目指します。
相談業務を行うと共に，市報等を通じた制度の周知を図っています。相談業務の充実と市民にとって有利な制度の利用促進が課題となっています。	**有利な受給制度の利用促進** 安定的な市民生活を実現するための相談業務を充実させ，年金受給額の増を図ります。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・国民年金の制度について分からないことがあれば，積極的に相談しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費-社会福祉費
　　-国民年金事務費

旧総合振興計画

3-5-4.国民年金制度の充実

溝ノ口岩穴祭り

毎年４月８日(釈迦誕生の日)に近い日曜日，洞穴で溝ノ口岩穴祭りが行われる。

このお祭りでは，奴踊りや棒踊り，刀踊り(棒踊りと刀踊りは隔年奉納)が洞穴と洞穴の入口に祀られている岩穴観音へ奉納される。これらの踊りの中でも奴踊りの歴史は古く，島津藩が先勝祝いとして始められたものが発祥とされ，戦勝を祝うとともに，士気を鼓舞する姿が勇壮。

現在は郷土教育の一環として財部の中谷小学校児童によって継承されている。

2-4 高齢者が健やかで楽しく暮らせる環境の整備

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

福祉ネットワークや福祉サービスの充実を図ることにより，市民同士が助け合って高齢者を支えるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
各担当窓口における各種福祉サービスの情報提供や民生委員・児童委員，在宅アドバイザーによる相談を実施していますが，必要な時に必要な情報や相談が受けられる環境の整備が課題となっています。	**情報提供・相談体制の充実** 広報紙やホームページ等への福祉情報掲載や在宅アドバイザー，民間機関等との連携により情報提供・相談体制を充実します。
低額年金者や無年金者においては，病状悪化や生活支援者等が見込めず生活に困窮し，社会からの孤立が見られます。また，孤独死も懸念されています。	**ひとりで悩まないまちの実現** 年金等の収入が少なく，生活や医療費等で困窮した方へは適切な生活保護の相談体制を充実します。
介護予防・地域包括ケアの推進を図るため，高齢者を含む団体の互助活動を促進する必要があります。	**地域の互助活動の活性化** 地域を便利で豊かにするための互助活動について，より様々な分野での活動を促進します。
高齢者が元気でいられるよう，健康維持及び健康増進を推進していく必要があります。	**疾病予防による医療費抑制** 医療費の抑制を図るために，高齢者の健康維持及び健康の増進を推進します。

関連する個別計画

地域福祉計画

老人福祉計画及び第6期介護保険事業計画

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・高齢者の方は健康維持に努めると共に，困りごとがある場合は，積極的にご相談ください。
・身近に，高齢者で困っている方がいる場合は積極的に声かけを行うとともに，市への相談を促しましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・身近に，高齢者で困っている方がいる場合は積極的に声かけを行うと共に，市への相談を促しましょう。
・地域での困りごとを積極的に解決していきましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費-社会福祉費-老人福祉費

旧総合振興計画

3-3-1-(1).高齢者福祉対策

2-5 子も親も安心して過ごせる環境の整備

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

地域社会の中で，子どもが健やかに成長し，安心して子育て出来る充実した環境のまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
働きながら子育てする世帯や，今後働きたい世帯の保育に対する保護者のニーズが多様化しており，その対応が課題となっています。	**保育環境の充実** 一時預かりや延長保育等，保護者の保育ニーズに対応したサービスの更なる充実を図ります。
子育てに対する不安を抱えている保護者が多く，相談･情報提供など対応の拡充が求められています。	**子育て支援センターの活用** 相談や情報交換の場を積極的につくると共に，親子の交流の場づくりをさらに推進します。
出産祝金の支給や子ども医療費の対象年齢拡充を図り，子育て中の保護者の経済的負担の軽減を図っています。	**各種助成制度等の継続** 医療費助成制度などの施策を充実させると共に，財源確保を含めた継続性の確立に努めます。
子育ての援助を受けたい人と，援助を行いたい人が相互援助活動に関する連絡，調整を行う体制の構築が課題となっています。	**相互援助組織の連絡･調整** 仕事と育児の両立の支援を目指し，地域で子育てを支援する「ファミリーサポートセンター」機能を導入します。

関連する個別計画	関連する重点施策（総合戦略）
子ども･子育て支援事業計画	「家族の笑顔『そお』生」プロジェクト

協働に向けた取り組み

市民の皆様

･子育てについて不安がある時は，子育て支援センターを積極的に活用し，相談してみましょう。
･広報誌･ホームページ等で各種助成制度について確認してみましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

･地域で子どもはもちろん，子育て中の保護者も見守りましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費-児童福祉費

旧総合振興計画

3-3-3-(2).少子化･児童福祉対策
3-3-3-(3).母子･父子福祉対策

2-6

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

自立，安定，安心に向け共に歩む生活保護

10 年後の曽於市のすがた

誰もが元気で心豊かに暮らせるよう，第3のセーフティネットの適正実施を図り，心と身体の安心を感じるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
保護を受けるべき人が保護を受け，保護を受けてはならない人は保護を受けず，保護を受けている人もその人の稼働能力活用のための制度･環境づくりが課題となっています。	**生活保護の適正実施** 社会保障制度や各種サービスを利用し，必要な人に支援を行います。
生活面において，金銭的な悩みや相談等を言えず，孤独感を感じる人が増えており，自治会や近所付き合いのコミュニティの崩壊も課題となっています。	**誰でも相談出来る体制づくり** 民生委員や地域アドバイザー，社会福祉協議会等との連携を図り，困っている人の相談を即座に受けます。
病状により働けなくなった方の制度利用の促進や，自立に向けての心のケアプランの実施も課題となっています。	**安心からの自立支援** 心と身体の健康作りや回復への支援を実施し，安心からの再度の自立に向けての支援の輪を構築します。
高齢化により，年金低額者または無年金者が増え，生きることへ不安を持つ人も見られ，不安を持つ人に対する迅速な助言や対応が課題となっています。	**金銭的困窮からの孤独死防止** 保護を受けるべき人への助言等を実施し，無差別平等に健康で文化的な生活水準の維持を図ります。
稼働能力の活用のため，病状調査等を行い，個々の意思または年齢的可能性ならびに就労の場があるかについて，地域での取り組みに課題があります。	**稼働能力発揮の支援** 社会とのつながりを構築するため，心と身体の元気を取り戻し，自立への気持ちを芽生えさせます。

関連する個別計画

- 世帯や個人毎の援助方針
- 就労支援プログラム
- 債務整理支援プログラム
- 扶養義務者との関係改善計画

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・生活面とりわけ金銭面について悩みや相談事がある時は民生委員や地域アドバイザー，あるいは社会福祉協議会に行き相談してみましょう。
・近隣の方々と積極的なコミュニケーションを行いましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・住民とのコミュニケーションを積極的に行いましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費-生活保護費

旧総合振興計画

3-3-3-(5).低所得者の福祉対策

注記

第1のセーフティネット＝「雇用」
第2のセーフティネット＝「社会保障」
上記セーフティネットの対象外となってしまった人に対して，第3のセーフティネット＝「公的扶助（生活保護）」によって生活基盤を守ろうとする考え方。

2-7 災害時の要援護者の迅速な救助

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

防災体制の充実を図ることにより，市民の防災意識が高まり，安心して生活ができるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
市民アンケートにおいて，防災体制への満足度が上昇しており，防災意識の高揚がみられますが，整備体制が整った二次的避難所の整備が課題となっています。	**要援護者避難場所対策** 要援護者を受け入れる福祉避難所の安全性を確保し，受入体制の整備を推進します。
市内各校区で自主防災組織が設置され活動しているが，高齢化が進み，人員も不足しています。自主防災組織の他に，災害時に活動するボランティアの登録の受け付けが今後の課題となっています。	**地域住民による助け合い活動** 地域住民で構成される自主防災組織との連携や防災時ボランティア制度の普及と啓発を行います。

関連する個別計画

- 地域福祉計画
- 老人福祉計画及び第6期介護保険事業計画

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・もしも災害が発生した時，独力での避難が困難な高齢者等（要援護者）を予め把握しておくと共に，実際の災害時は要援護者に対する支援を行いましょう。
・最寄りの避難場所，要援護者避難場所を確認しましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

・もしも災害が発生した時，独力での避難が困難な高齢者等（要援護者）を予め把握しておくと共に，実際の災害時は要援護者に対する支援を行いましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

民生費−災害救助費

旧総合振興計画

2-8 国民健康保険特別会計

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

県と市が協力して，制度の安定化ときめ細かい事業の実施を図ることで，被保険者が安心して医療を受けています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
受診の適正化のために，特定健診等の受診促進や受診に係る各種指導を実施し，被保険者の健康増進を推進していますが，検診の受診率向上が課題となっています。	**受診率・健康意識の向上** 特定健診等の受診率向上のための情報提供を行うと共に，保険給付を行うことで市民の健康意識を高めます。
年々増加する医療費や急速な高齢化に対応できる財政の健全化及び負担の公平化を推進する必要があります。また，未申告世帯や滞納世帯の解消を図ることが課題となっています。	**収納率の向上と財源確保** 収納率の向上を図り，被保険者が安心して医療が受けられるための財源を確保し，安定した制度運営を続けます。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

・各種検診を積極的に受診しましょう。
・国民健康保険料を期限内に納付し，全員での支え合いに協力しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

国民健康保険特別会計

旧総合振興計画

3-5-1.国民健康保険制度の充実

2-9 後期高齢者医療特別会計

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

後期高齢者医療広域連合との連携により，利用者の利便性が向上し，安心して医療を受けています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
高齢化に伴う医療費の増加に対処できる財政の健全化が課題となっています。	**後期高齢者医療事業の適正な運営** 財政の健全化を推進するため，重複･多受診者の訪問指導など，医療費の適正化を図り，制度を継続的に運営します。
高齢者の健康維持や健康増進を図るため，人間ドッグの助成や，健康診査の実施と共に，その必要性について啓発活動を推進していますが，受診率の更なる向上が課題となっています。	**健康診査実施･助成と啓発活動** 高齢者の病気の早期発見や治療につなげるため，健康診査等の実施や助成，意識啓発を行います。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

･各種検診を積極的に受診しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

後期高齢者医療特別会計

旧総合振興計画

2-10 介護保険特別会計

2．市民がお互いをいたわり合い，支え合うまち

10 年後の曽於市のすがた

地域の力を活用して，自立した生きがいのある生活を続けることができるまちになっています。

これまでの成果と課題	曽於市を良くするための取り組み
制度の趣旨やサービス内容等の啓発活動の推進を行い，保険料の納入意識の高揚に努めています。給付の公平化を図るため，介護サービスの適正化を図る必要があります。	**サービスの適正実施と質的向上** 安心できるサービス利用のため，給付適正化や事業者に対する指導等に取り組み，適正な介護給付を行います。
地域において，自立した日常生活を営むことができるよう介護予防を推進しています。法改正に伴い，新しい「日常生活支援総合事業」実施に向けた取り組みが課題となっています。	**地域支援体制の充実･強化** 介護事業者以外の，多様な主体によるサービス提供を支援する等，地域特性に配慮した事業展開に努めます。

協働に向けた取り組み

市民の皆様

･各種検診を積極的に受診しましょう。
･介護について不安がある人は積極的に相談しましょう。
･保険料は期限内に納入しましょう。

地域・ＮＰＯ・ＮＧＯ

･高齢者も含めて全員で楽しめる活動を行いましょう。
･地域の高齢者を積極的に支援しましょう。

職員向け情報

歳出予算科目

介護保険特別会計

旧総合振興計画

3-5-3.介護保険制度の充実

曽於市
×
子育て

本市では，地域社会の中で子育て世代が安心して子育てできるよう各種の施策を実施している。

①母子健康診断の様子

②子育て支援センターの様子